

門扉本体操作でのキーの登録・削除

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.6「安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

この章では門扉本体を操作してのカギの登録と削除について説明します。

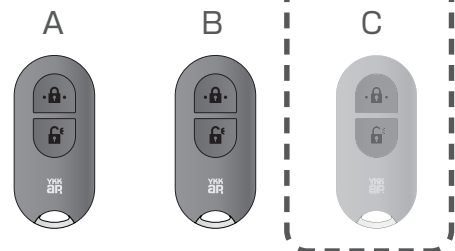
各モードの説明

ポケットキーシステムに搭載されている登録モード・削除モードについて説明しています。現在の状況に合わせてモードを選択し、リモコンキー、タグキーを登録してください。

■登録モード

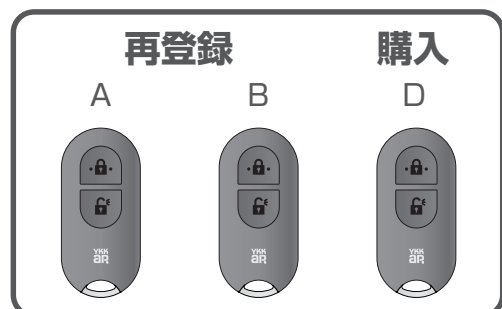
- ・リモコンキー、タグキーを登録するモードです。
 - ・登録モードで登録を実行すると、以前あった同種のカギ情報を削除して、新たな登録情報を上書きします。(リモコンキーを登録した場合は、以前のすべてのリモコンキーの登録情報が上書き保存されますが、別種のカギであるタグキーの情報は削除されません。)
 - ・以前の登録情報を残したまま、キーを登録したいときは、追加登録モードをご利用ください。(→P.46)
 - ・登録モードでリモコンキーを登録するときは、使用するすべてのリモコンキーを登録してください。
 - ・登録モードでタグキーを登録するときは、使用するすべてのタグキーを登録してください。
 - ・万一、リモコンキーやタグキーを一つでも紛失した場合は、残りのすべてのリモコンキー、またはタグキーを登録モードで再登録して、紛失したカギの情報を無効にしてください。(紛失以前までの登録情報は削除され、カギ情報は上書きされます。)
- ※リモコンキーやタグキーを再登録しても、スマートフォンの情報は削除されません。
※リモコンキーを再登録しても、タグキーの情報は削除されません。
タグキーを紛失した場合は、タグキーの再登録を行ってください。
※タグキーを再登録してもリモコンキーの情報は削除されません。
リモコンキーを紛失した場合は、リモコンキーの再登録を行ってください。

(例)
お使いのリモコンキー (C) を紛失し、
新しいリモコンキー (D) を購入して
登録したい場合・・・



リモコンキー
(A、B、D) を
登録モードで登録

紛失したリモコンキー (C) の情報が削除され、
リモコンキー (A、B、D) を登録できます



■スマートフォン登録モード

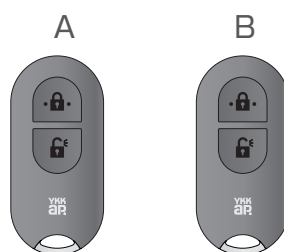
- ・現在、お使いのスマートフォンを管理用スマートフォンとして登録するモードです。
- ・スマートフォンを登録すると、アプリを使って、キーの管理（登録／削除／名前設定）や各種設定をすることができます。詳細は「スマートフォンを登録する」（→P.76）を参照してください。

■追加登録モード

- ・新たに購入したリモコンキー、タグキーを追加登録するモードです。
 - ・リモコンキー、タグキーを新たに追加したい時に、現在お使いのリモコンキー、タグキーの情報を残しつつ、登録することができます。
- ※追加登録モードでリモコンキー、タグキーを登録しても、現在お使いのリモコンキー、タグキーの情報は削除されません。

（例）

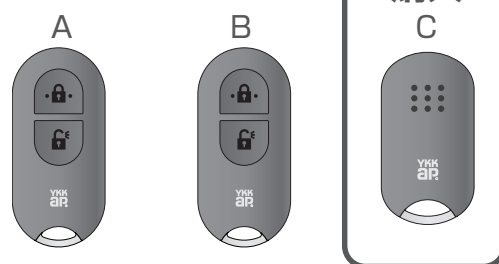
お使いのリモコンキー（A、B）に加えて、タグキー（C）を追加したい場合・・・



タグキー（C）を追加登録モードで登録



お使いのリモコンキーの情報はそのまま、タグキー（C）を追加登録できます



■削除モード

- ・現在登録されている、すべてのリモコンキー／タグキー／スマートフォンの情報を一括で削除するモードです。
- ・次のような場合、削除モードを使うと便利です。
 - ・リモコンキー／タグキー／スマートフォンの登録状況がわからなくなったので削除して、登録し直したい
 - ・お施主様がお引っ越しされる時

※スマートフォンを登録している場合は、削除を行った後、スマートフォンごとに「門扉（電気錠）の削除」（→P.112）と「Bluetooth®ペアリング情報の削除」（→P.169）もセットで行ってください。

※門扉本体操作では、リモコンキー／タグキー／スマートフォンを1台ずつ削除することはできません。管理用スマートフォンを登録することで、管理用スマートフォンからの操作で個別削除ができるようになります。（「スマートフォン専用アプリ「スマートコントロール」をインストールする（→P.75）を参照）

登録モードの選択

登録したい状況に合わせた登録モードを紹介しています。

下記を参考にリモコンキー、タグキー、スマートフォンを登録してください。

- リモコンキー、タグキーを登録する前に、事前準備が必要です。
詳細は、「登録・削除前の準備」(→P.39)をご確認ください。
登録・削除前の準備をした上で、下記参照先をご覧ください。

想定されるシーン	使用するモード	作業手順
初めてリモコンキー／タグキーを登録する	登録モード	P.40
新しいリモコンキー／タグキーを購入したので、追加で登録する	追加登録モード	P.46
使用していたリモコンキー／タグキーを紛失したため、改めてリモコンキー／タグキーを再登録する(※1)	登録モード	P.40
初めてスマートフォンを登録する ・1台目の登録は管理用スマートフォンとなります	スマートフォン登録モード	P.76
リモコンキー／タグキー／スマートフォンのすべての登録を削除したい	削除モード	P.52

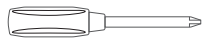
※1：非常用収納カギ付きのリモコンキー、タグキーを紛失した場合は、防犯配慮のため、シリンダーを交換することを推奨しています。
建築会社、工務店、販売店、当社お客様相談室までご相談ください。

- ・スマートフォン登録モードで専用アプリ「スマートコントロール」をインストールしたスマートフォンを登録すると、スマートフォンからの操作でカギの登録や削除などができるようになります。
- ・アプリのインストール方法については、「スマートフォン専用アプリ「スマートコントロール」をインストールする」(→P.75)を参照ください。
- ・スマートフォンの機能については「スマートフォンを登録する」(→P.76)を参照ください。

登録・削除前の準備

- 防犯配慮のため、キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- 登録・削除の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用カギを携帯して行ってください。

■用意するもの



プラスドライバー

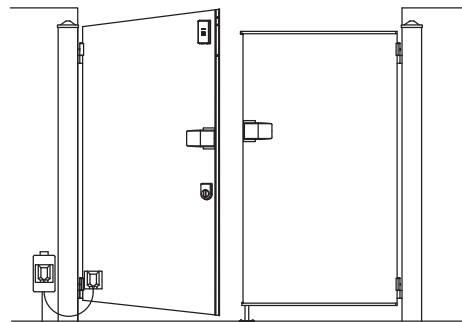


非常用収納カギまたは非常用カギ

■登録・削除前の準備

1 門扉を開く

門扉を開けます。

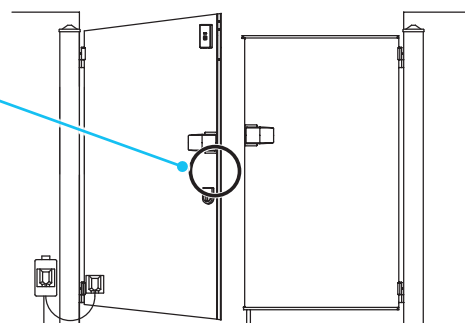
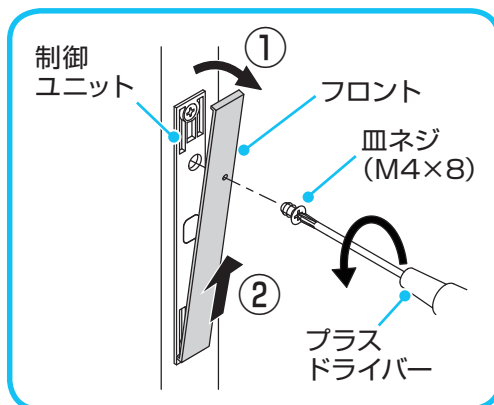


家屋側

2 制御ユニットのフロントを取りはずす

フロントのねじをプラスドライバーで取りはずし、フロントを取りはずします。

- 門扉によって各部品の取り付け位置が異なります。
- ネジ、フロントをなくさないようご注意ください。
- フロントの落下にご注意ください。



家屋側

登録モードでリモコンキー／タグキーを登録する

現在、登録されているリモコンキー／タグキーの情報を削除しつつ、新たにリモコンキー／タグキーを登録します。
登録するすべてのリモコンキー／タグキーをご準備ください。

動画はこちら

リモコンキー



タグキー



- 防犯配慮のため、キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「登録・削除前の準備」(→ P.39)

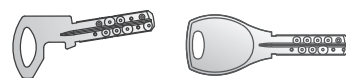
■用意するもの



使用するすべてのリモコンキー



使用するすべてのタグキー



非常用収納カギまたは非常用力ギ

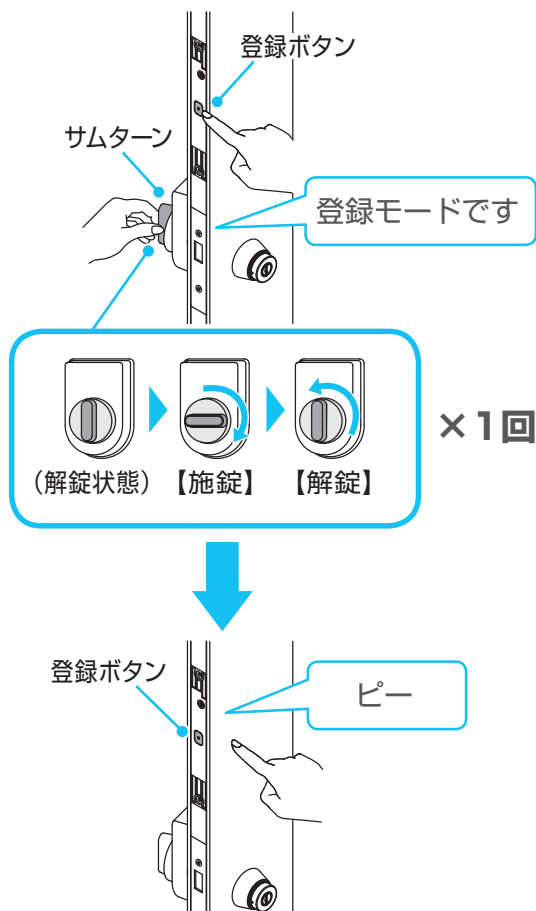
■登録手順

1 登録モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を1回行ってください。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。
急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「登録モードです」と音声がかかります。



音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。

【登録モード】が確定します。

※【登録モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

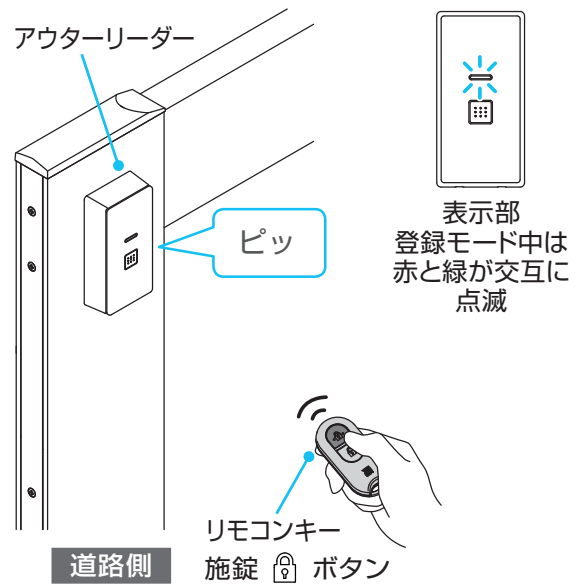
※30秒間登録操作がない場合、自動で登録モードが終了します。

2 リモコンキー／タグキーを登録する

リモコンキーを登録する場合

リモコンキーの施錠ボタンを1回押してください。

※「ピッ」と短く音が鳴ります。

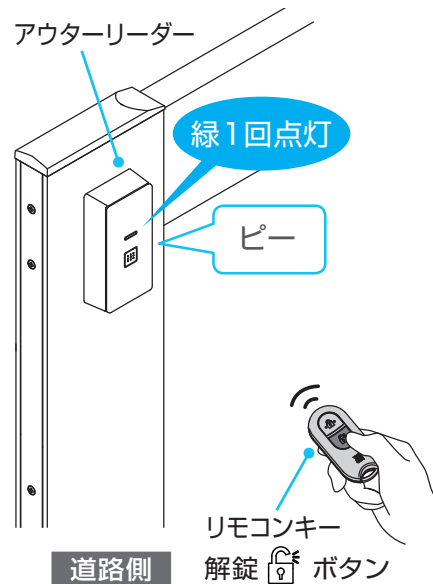


続けて、リモコンキーの解錠ボタンを1回押してください。

※「ピー」と音が鳴ります。

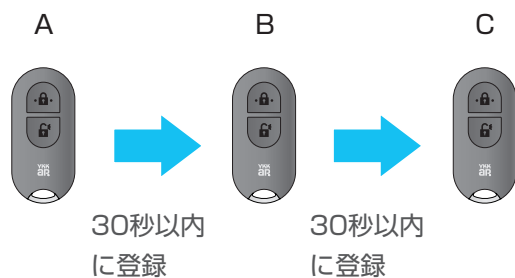
※アウターリーダーの緑ランプが1回点灯します。





これで登録完了です。



上記手順を繰り返し、使用するすべてのリモコンキーを登録します。

- 最大 8 個まで登録できます。
- リモコンキーはそれぞれ30秒以内に登録してください。
- 30 秒間登録操作がない場合、「終了します」と音声が出て、自動で登録モードを終了します。



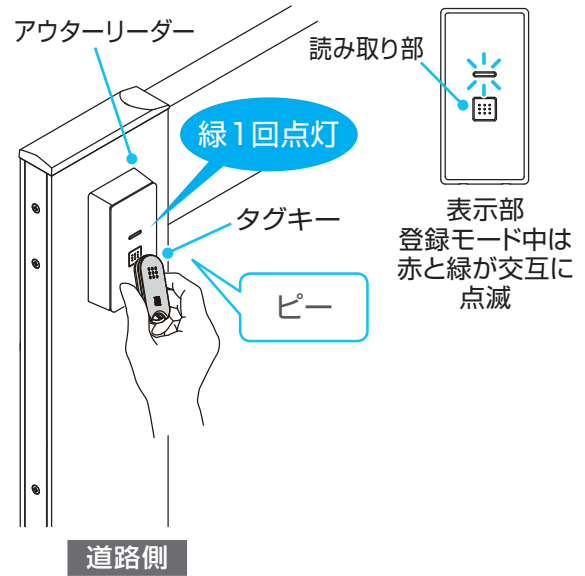
状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り アウターリーダーの緑ランプが1回点灯した	 登録完了	登録したリモコンキーで施錠／ 解錠できます
「ピピピ」と音が鳴り アウターリーダーの赤ランプが 3回点灯後、「登録済みです」と音声 が流れた	 登録失敗	すでに登録済みのリモコンキー を登録しようとした
「ピピピ」と音が鳴り アウターリーダーの赤ランプが 3回点灯後、「登録数が最大です」と 音声 が流れた	 登録失敗	9個目のリモコンキーを登録 しようとした (リモコンキーは最大8個まで 登録できます)
「ピピピ」と音が鳴りアウターリーダーの赤 ランプが3回点灯後「登録エラーです」と 音声 が流れた	 登録失敗	リモコンキーの登録で、ボタン を押す順番を間違えた

タグキーを登録する場合

タグキーをアウトリーダーの読み取り部に近づけてください。

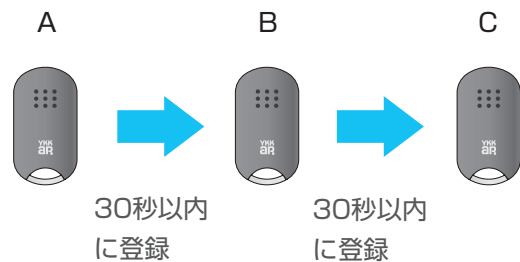
- ※「ピー」と音が鳴ります。
- ※アウトリーダーの緑ランプが1回点灯します。

これで登録完了です。



上記手順を繰り返し、使用するすべてのタグキーを登録します。

- 最大 20 個まで登録できます。
- タグキーはそれぞれ30秒以内に登録してください。
- 30 秒間登録操作がない場合、「終了します」と音声が出て、自動で登録モードを終了します。



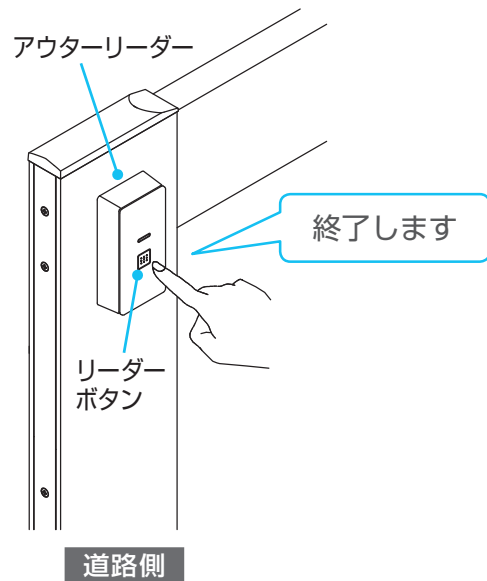
状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り アウトリーダーの緑ランプが1回点灯した	登録完了	登録したタグキーで施錠／解錠 できます
「ピピピ」と音が鳴り アウトリーダーの赤ランプが 3回点灯後、「登録済みです」と音声が出た	登録失敗	すでに登録済みのタグキーを 登録しようとした
「ピピピ」と音が鳴りアウトリーダーの赤ラ ンプが3回点灯後、「登録数が最大です」と音 声が出た	登録失敗	21個目のタグキーを登録しよう とした(タグキーは最大20個まで 登録できます)
ランプの点灯がなく、音も鳴らなかった	登録失敗	アウトリーダーではなく、イン ナーリーダーに近づけた

3 登録モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒以上押して登録モードを終了します。

※終了する際、「終了します」と音声がかかります。

※30秒間操作なしでも「終了します」の音声がかかって、自動で登録モードを終了します。



4 門扉を閉じる

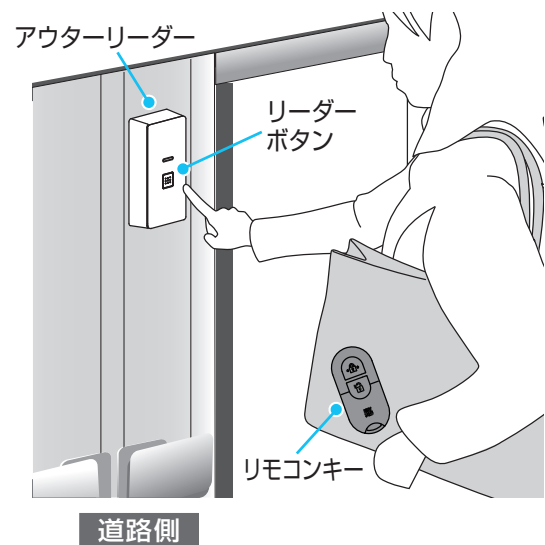
5 施錠 / 解錠の確認をする

登録したリモコンキー/タグキーで施解錠できることを確認します。

リモコンキーの確認

アウターリーダーのリーダーボタンを押して、施解錠できることを確認します。

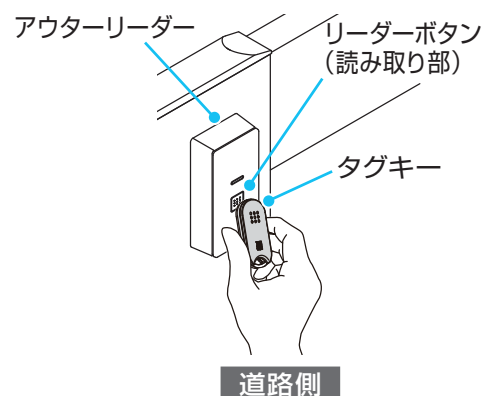
- 施錠 / 解錠ができないリモコンキーがある場合は、手順 1 から登録し直してください。



タグキーの確認

タグキーをアウターリーダーのリーダーボタン（読み取り部）に近づけて、施解錠されることを確認します。

- 施錠 / 解錠ができないタグキーがある場合は、手順 1 から登録し直してください。



6 インナーリーダーで施錠 / 解錠の確認をする

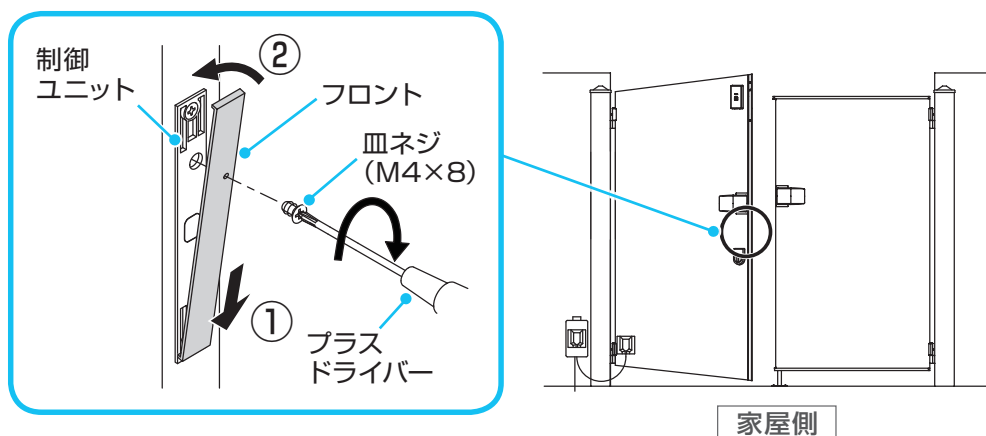
アウターリーダーで門扉の動作を確認後、インナーリーダーでも同様に動作を確認します。

状態	状況	備考
〈リモコンキー/タグキー共通〉 「ピピピピピ」と音が5回鳴り、 アウターリーダーとインナーリーダー の緑と赤ランプが交互に5回点滅した	✗ 施錠／解錠失敗	• 施錠／解錠動作に異常が発生した場合は、 (→P.39) を参照してください。
〈タグキーの場合〉 ピーピーピーと音が3回鳴り タグキーをかざしたリーダーの赤ラ ンプが3回点滅した	✗ 施錠／解錠失敗	• 登録していないタグキーがかざされた

7 制御ユニットのフロントを取り付ける

「登録・削除前の準備」(→P.39) と同じように、再度門扉を開け固定してから、取りはずしたフロントをねじで固定します。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。



追加登録モードでリモコンキー／タグキーを登録する

動画はこちら

リモコンキー

タグキー



現在、登録されているリモコンキー／タグキーの情報は残しつつ、新たにリモコンキー／タグキーを追加登録します。追加登録するすべてのリモコンキー／タグキーをご準備ください。

- 防犯配慮のため、キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「登録・削除前の準備」(→ P.39)

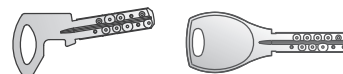
■用意するもの



追加登録するリモコンキー



追加登録するタグキー



非常用収納カギまたは非常用カギ

門扉本体操作でのキーの登録・削除

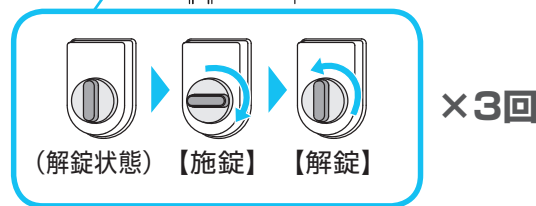
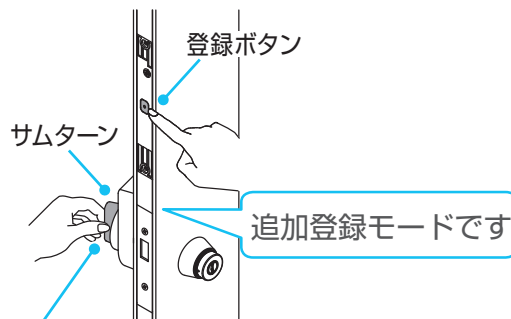
■登録手順

1 追加登録モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】を3回行ってください。

※「追加登録モードです」と音声がかかります。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

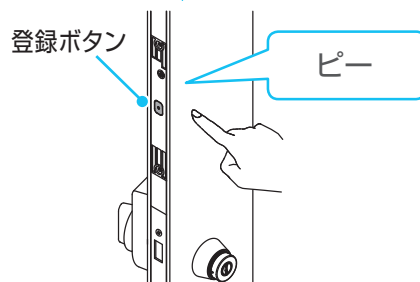


音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。

【追加登録モード】が確定します。

※【追加登録モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

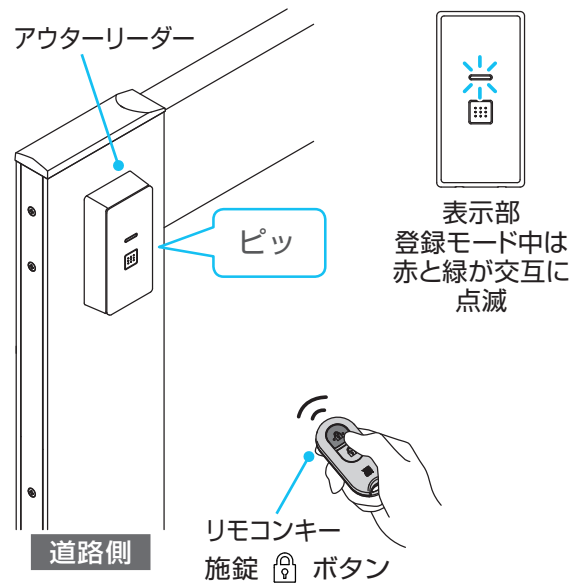
※30秒間登録操作がない場合、自動で登録モードを終了します。



2 リモコンキーを登録する

リモコンキーの施錠ボタンを1回押してください。

※「ピッ」と短く音が鳴ります。

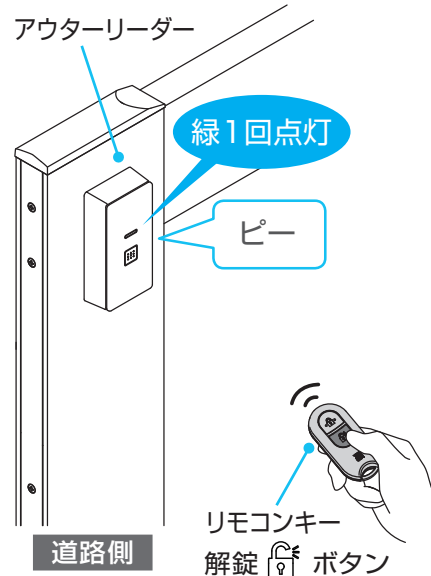


続けて、リモコンキーの解錠ボタンを1回押してください。

※「ピー」と音が鳴ります。

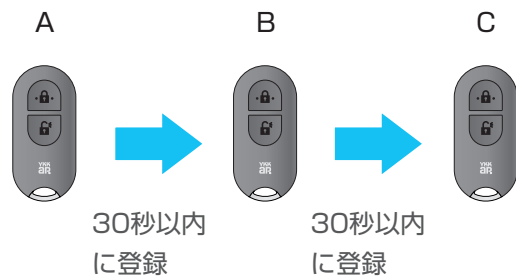
※アウターリーダーの緑ランプが1回点灯します。





これで登録完了です。



上記手順を繰り返し、使用するすべてのリモコンキーを登録します。

- 最大8個まで登録できます。
- リモコンキーはそれぞれ30秒以内に登録してください。
- 30秒間登録操作がない場合、「終了します」と音声が出て、自動で登録モードを終了します。



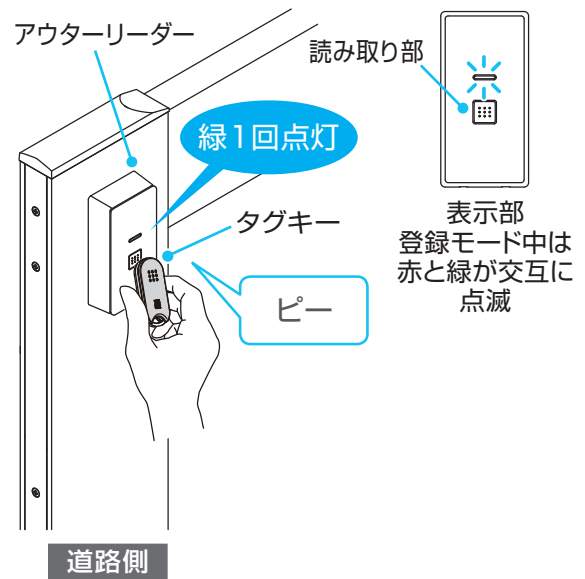
状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り アウターリーダーの緑ランプが1回点灯した		登録したリモコンキーで施錠／解錠できます
「ピピピ」と音が鳴り アウターリーダーの赤ランプが3回点灯後、「登録済みです」と音声が出た		すでに登録済みのリモコンキーを登録しようとした
「ピピピ」と音が鳴り アウターリーダーの赤ランプが3回点灯後、「登録数が最大です」と音声が出た		9個目のリモコンキーを登録しようとした (リモコンキーは最大8個まで登録できます)
「ピピピ」と音が鳴り アウターリーダーの赤ランプが3回点灯後 「登録エラーです」と音声が出た		リモコンキーの登録で、ボタンを押す順番を間違えた

タグキーを登録する場合

タグキーをアウターリーダーの読み取り部に近づけてください。

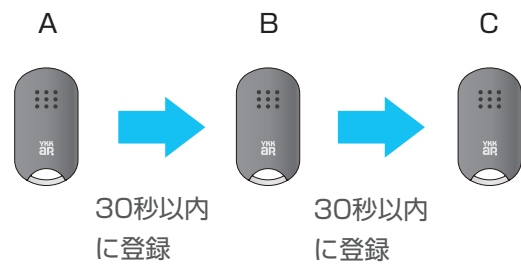
- ※「ピー」と音が鳴ります。
- ※アウターリーダーの緑ランプが1回点灯します。

これで登録完了です。



上記手順を繰り返し、使用するすべてのタグキーを登録します。

- 最大 20 個まで登録できます。
- タグキーはそれぞれ30秒以内に登録してください。
- 30 秒間登録操作がない場合、「終了します」と音声が出て、自動で登録モードを終了します。



門扉本体操作でのキーの登録・削除

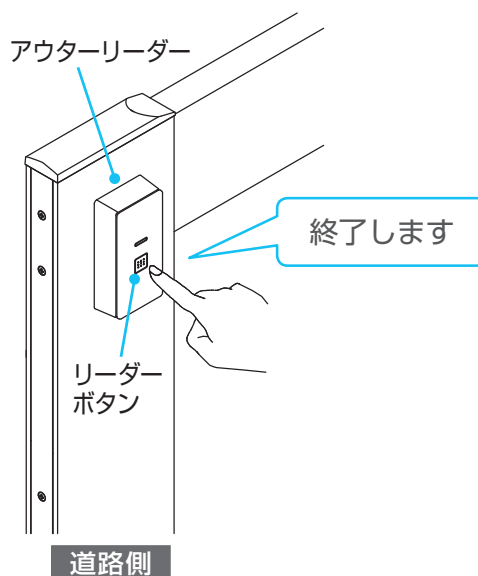
状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り アウターリーダーの緑ランプが1回点灯した	登録完了	登録したタグキーで施錠／解錠 できます
「ピピピ」と音が鳴り アウターリーダーの赤ランプが 3回点灯後、「登録済みです」と音声が出た	登録失敗	すでに登録済みのタグキーを 登録しようとした
「ピピピ」と音が鳴りアウターリーダーの赤ラ ンプが3回点灯後、「登録数が最大です」と 音声が出た	登録失敗	21個目のタグキーを登録しよう とした(タグキーは最大20個まで 登録できます)
ランプの点灯がなく、音も鳴らなかった	登録失敗	アウターリーダーではなく、イン ナーリーダーに近づけた

3 追加登録モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒以上押して追加登録モードを終了します。

※終了する際、「終了します」と音声がかかります。

※30秒間操作なしでも「終了します」の音声が流れて、自動で追加登録モードを終了します。



4 門扉を閉じる

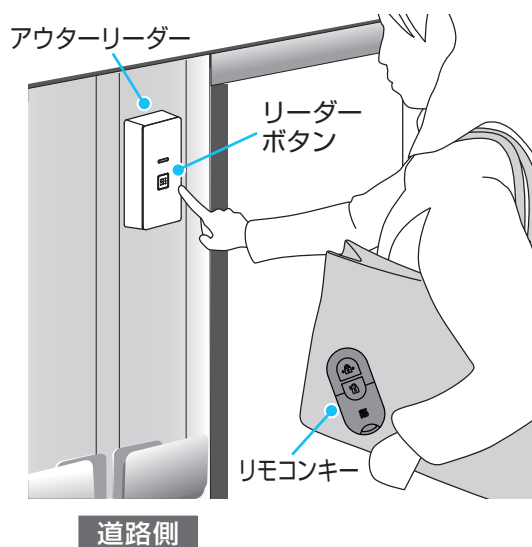
5 施錠 / 解錠の確認をする

登録したリモコンキー/タグキーで施解錠できることを確認します。

リモコンキーの確認

アウターリーダーのリーダーボタンを押して、施解錠できることを確認します。

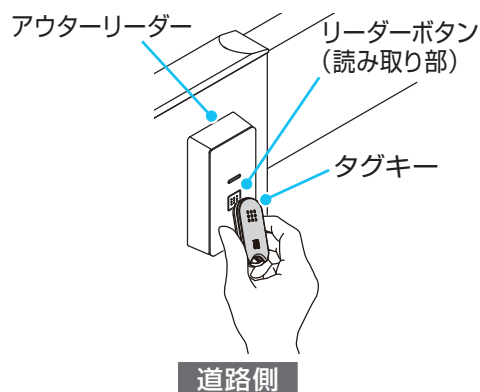
- 施錠 / 解錠ができないリモコンキーがある場合は、手順 1 から登録し直してください。



タグキーの確認

タグキーをアウターリーダーのリーダーボタン（読み取り部）に近づけて、施解錠されることを確認します。

- 施錠 / 解錠ができないタグキーがある場合は、手順 1 から登録し直してください。



6 インナーリーダーで施錠 / 解錠の確認をする

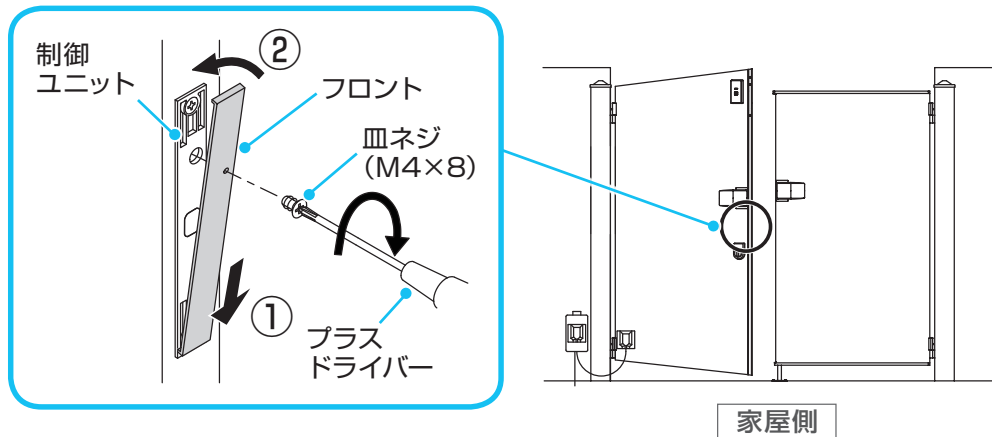
アウターリーダーで門扉の動作を確認後、インナーリーダーでも同様に動作を確認します。

状態	状況	備考
〈リモコンキー/タグキー共通〉 「ピピピピピ」と音が5回鳴り、 アウターリーダーとインナーリーダー の緑と赤ランプが交互に5回点滅した	施錠／解錠失敗	・施錠／解錠動作に異常が発生した場合は、 (→P.39) を参照してください。
〈タグキーの場合〉 ピーピーピーと音が3回鳴り タグキーをかざしたリーダーの 赤ランプが3回点滅した	施錠／解錠失敗	・登録していないタグキーがかざされた

7 制御ユニットのフロントを取り付ける

「登録・削除前の準備」(→P.39) と同じように、再度門扉を開け固定してから、取りはずしたフロントをねじで固定します。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。



削除モードですべてのキーの登録を削除する

現在、登録されているすべてのリモコンキー、タグキー、スマートフォンの情報を削除します。

- 削除の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「登録・削除前の準備」(→ P.39)

■用意するもの



非常用収納カギまたは非常用力ギ

■削除手順

1 削除モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】を4回行ってください。

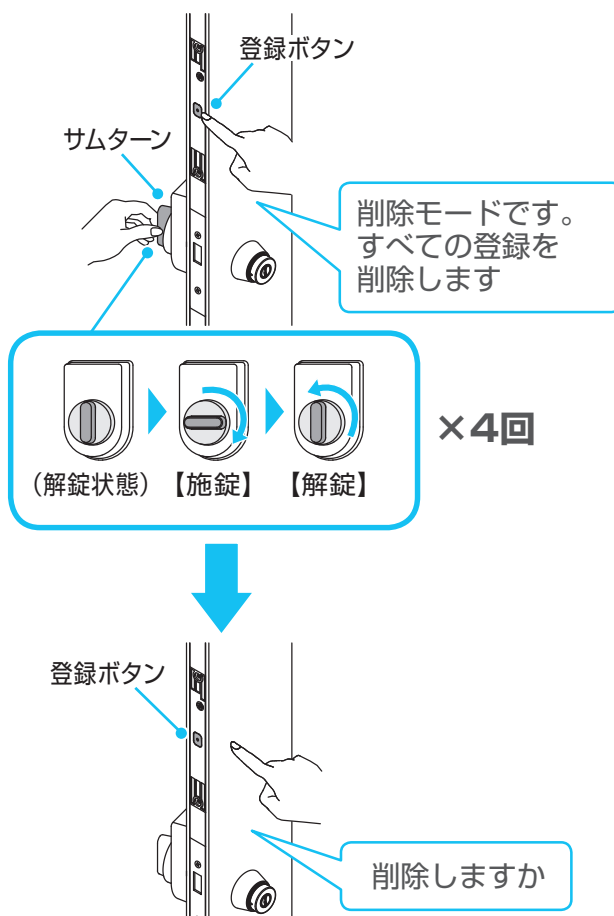
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「削除モードですべての登録を削除します」と音声流れます。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。【削除モード】が確定します。

※【削除モード】が確定すると、「削除しますか」と音声流れます。

- 削除を中止する場合は、アウターリーダーのリーダーボタンを2秒以上押ししてください。「終了します」と音声流れ、削除モードを終了します。
- 10秒間無操作でも「削除を中止します」と音声流れ、削除モードを中止します。



2 すべてのキーの登録を削除する

もう一度登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態にして【施錠】⇒【解錠】の操作を1回行ってください。

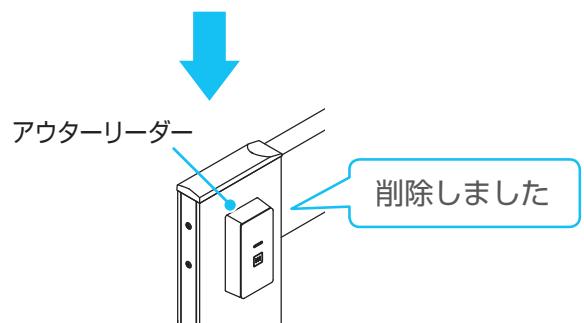
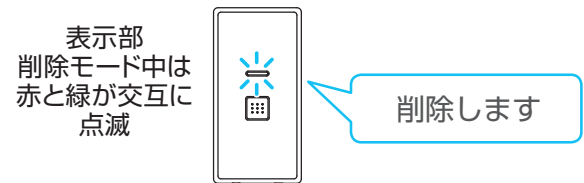
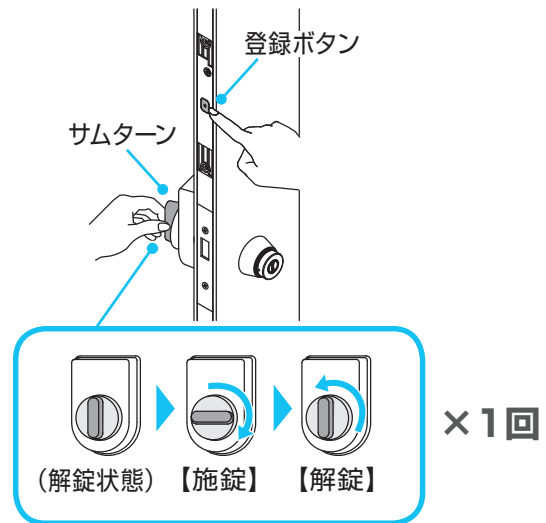
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「削除します」と音声が流れます。

※削除が完了したら、「削除しました」と音声が流れます。

これで削除完了し、削除モードを終了します。

- 削除に失敗した時は、「削除に失敗しました」と音声が流れます。再度、手順1からやり直してください。

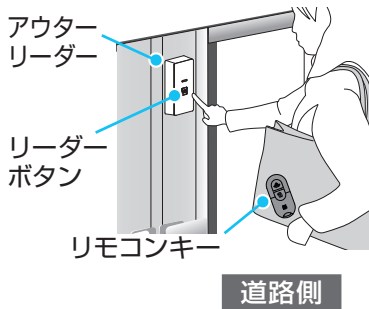


3 門扉を閉じる

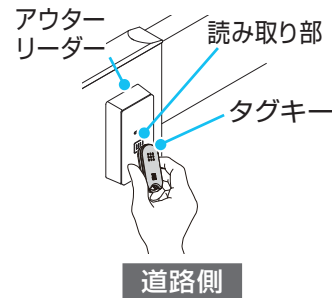
4 施錠／解錠の確認をする

お持ちのリモコンキー、タグキー、スマートフォンが使用できないことを確認します。

リモコンキーの確認



タグキーの確認



スマートフォンの確認

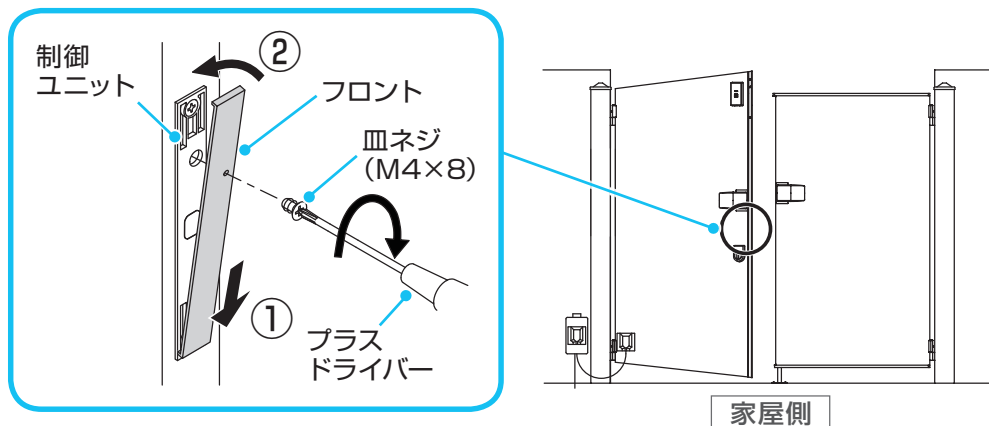
※削除後、アプリは「？」表示になります。



5 制御ユニットのフロントを取り付ける

「登録・削除前の準備」(→P.39)と同じように再度門扉を開けて固定してから、取りはずしたフロントをねじで固定してください。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。



門扉本体操作での各種設定

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.6「安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

設定項目の選択

門扉本体から、各機能の設定・変更を行うことができます。

下記を参考に、各機能の設定・変更を行ってください。

また、各機能内容については、「ポケットキーシステムの機能」(→P.24)をご覧ください。

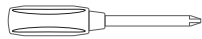
- 各種設定を行う前に、事前準備が必要です。詳細は「設定前の準備」(→ P.56)をご確認ください。設定前の準備を行った上で、下記参照先をご覧ください。

設定項目	各機能内容	作業手順
自動施錠機能	門扉（電気錠）の自動施錠機能をON/OFF設定できます。	P.57
タイマー施錠機能	タイマー施錠のON/OFF設定とタイマー施錠機能が働くまでの時間25秒/50秒を設定できます。	P.60
動作確認音のON/OFF切り替え機能	施錠/解錠する際の動作確認音をON/OFF設定できます。	P.63
リーダーボタン操作ON/OFF切り替え機能	リモコンキーやスマートフォンでのリーダーボタン操作で施錠/解錠する機能をON/OFF設定できます。	P.66
音量の大/小切り替え機能	音声ガイドの音量を大/小設定できます。	P.69
リモコン操作ON/OFF切り替え機能	リモコンキーでのリモコン操作で施錠/解錠する機能をON/OFF設定できます。	P.72

設定前の準備

- 設定変更はお施主様自身で行ってください。
- 設定の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。

■用意するもの



プラスドライバー

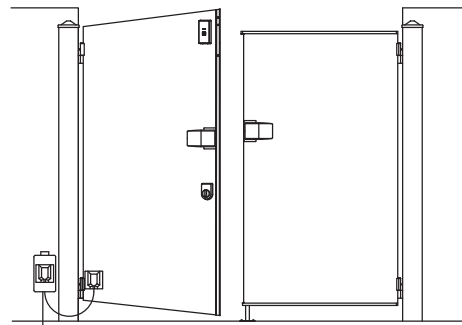


非常用収納カギまたは非常用力ギ

■設定前の準備

1 門扉を開く

門扉を開けます。

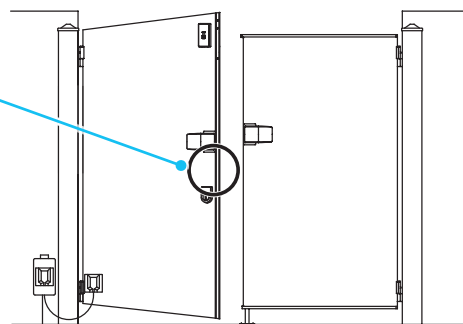
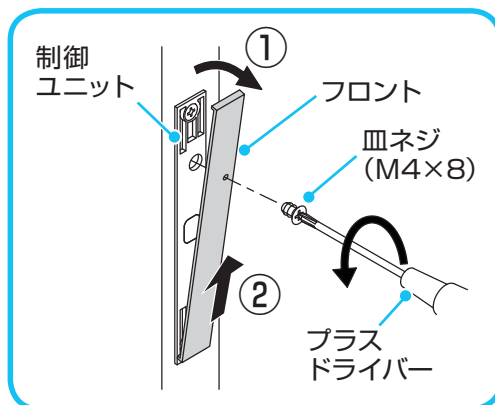


家屋側

2 門扉を開き、制御ユニットのフロントを取りはずす

フロントのねじをプラスドライバーで取りはずし、フロントを取りはずします。

- 門扉によって各 부품の取り付け位置が異なります。
- ネジ、フロントをなくさないようご注意ください。
- フロントの落下にご注意ください。



家屋側

自動施錠機能の設定

- 設定の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「設定前の準備」(→ P.56)

■ 設定手順

1 各種設定モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】を5回行ってください。

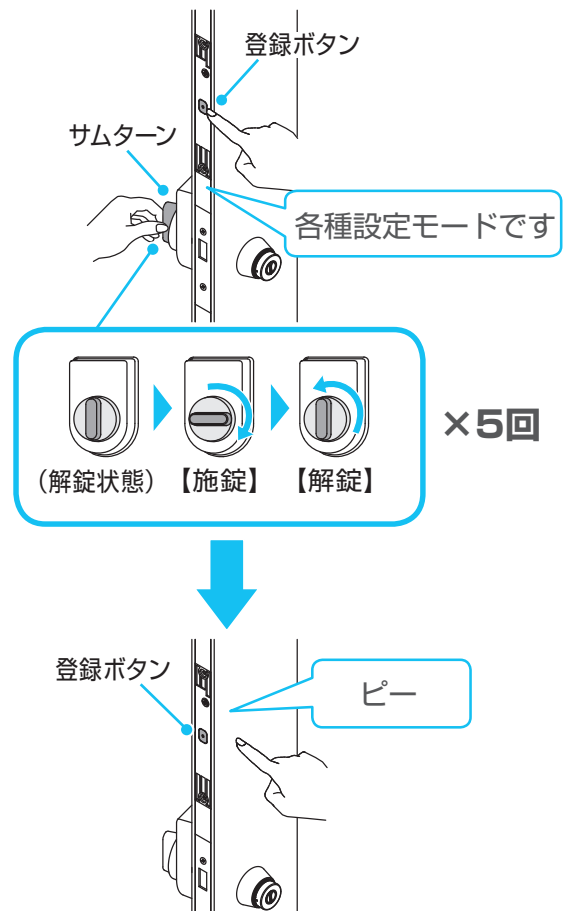
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。
急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「各種設定モードです」と音声がかかります。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。
【各種設定モード】が確定します。

※【各種設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

※30秒以内に手順2へ進んでください。
30秒間操作がない場合、自動で各種設定モードを終了します。



2 自動施錠機能設定モードにする

もう1度登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を1回行ってください。

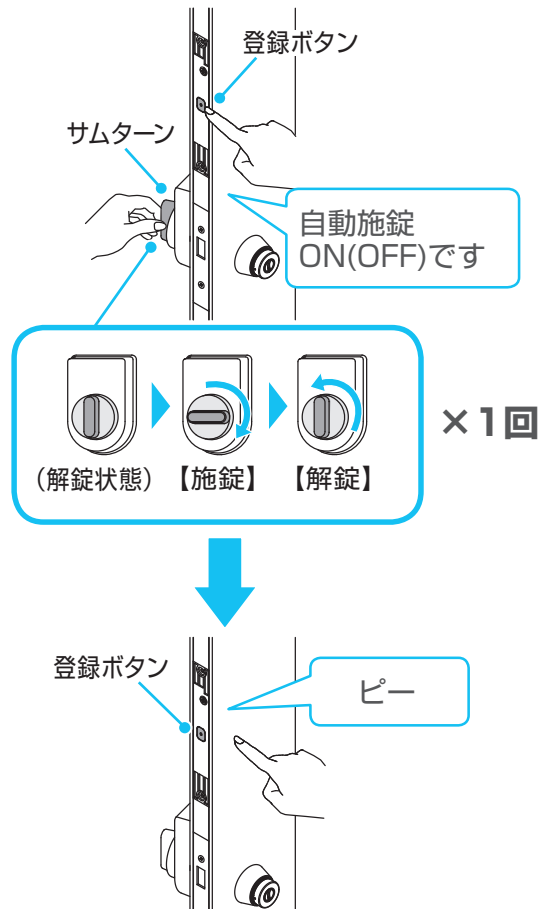
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「自動施錠ON (OFF) です」と現在の設定状態が音声で流れます。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。

【自動施錠機能設定モード】が確定します。

※【自動施錠機能設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。



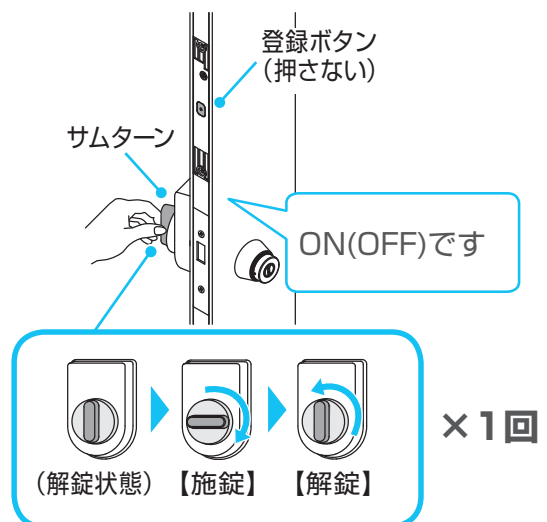
3 自動施錠の設定・解除をする

登録ボタンを押さずに、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を行ってください。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「ON (OFF) です」と音声流れます。設定したい場合は、「ONです」解除したい場合は、「OFFです」の音声を確認してください。

※【施錠】⇒【解錠】の操作を行う度にON/OFFが切り替わります。



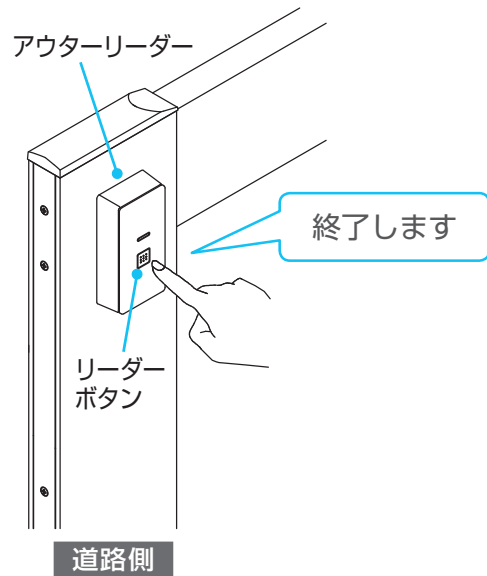
4 設定モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒押ししてください。

※設定モードを終了します。

※10秒間無操作でも設定モードを終了します。

「終了します」と音声がかかります。

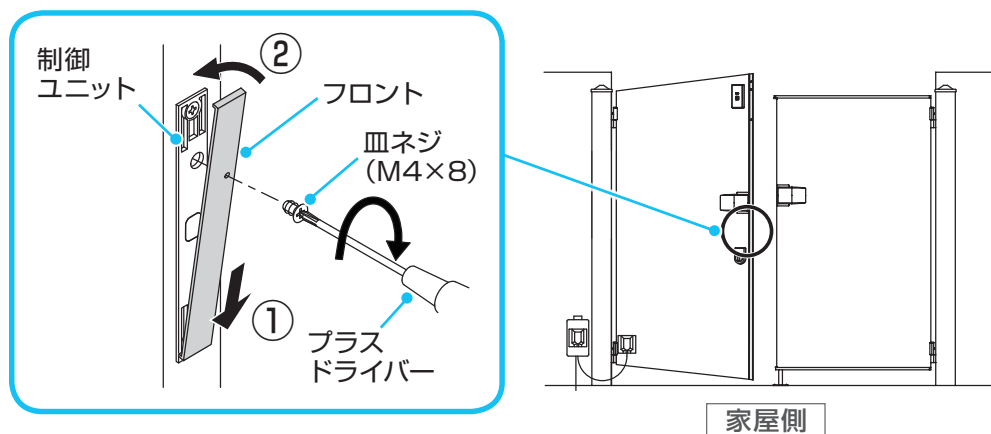


5 制御ユニットのフロントを取り付ける

「設定前の準備」(→P.56)と同じように、再度門扉を開け、取りはずしたフロントをねじで固定してください。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。

- 他機能を設定する場合は、フロントを取り付ける前に設定を行ってください。



タイマー施錠機能の設定

- 設定の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「設定前の準備」(→ P.56)

■ 設定手順

1 各種設定モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を5回行ってください。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。
急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

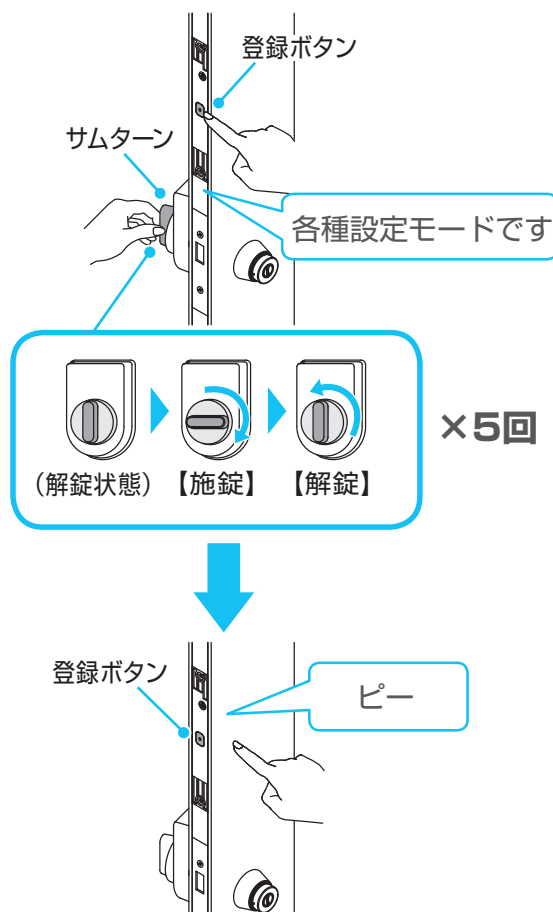
※「各種設定モードです」と音声がかかります。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。

【各種設定モード】が確定します。

※【各種設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

※30秒以内に手順2へ進んでください。
30秒間操作がない場合、自動で各種設定モードを終了します。

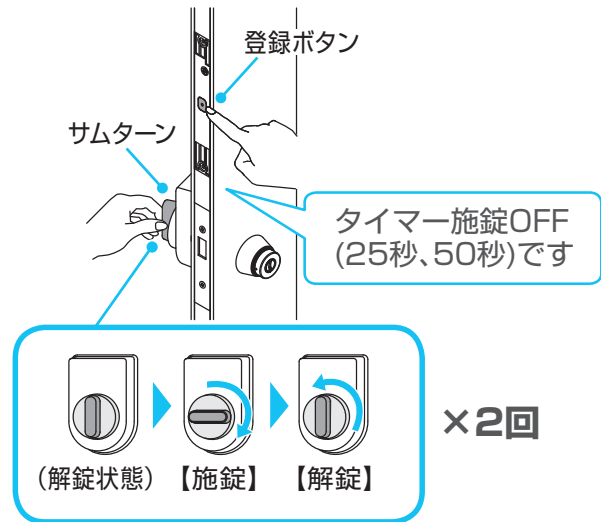


2 タイマー施錠機能設定モードにする

もう1度登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を行ってください。

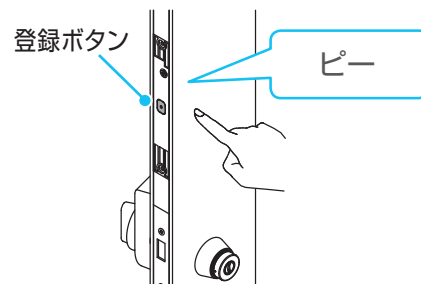
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「タイマー施錠OFF (25秒、50秒) です」と音声がかかります。



音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。【タイマー施錠機能設定モード】が確定します。

※【タイマー施錠機能設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

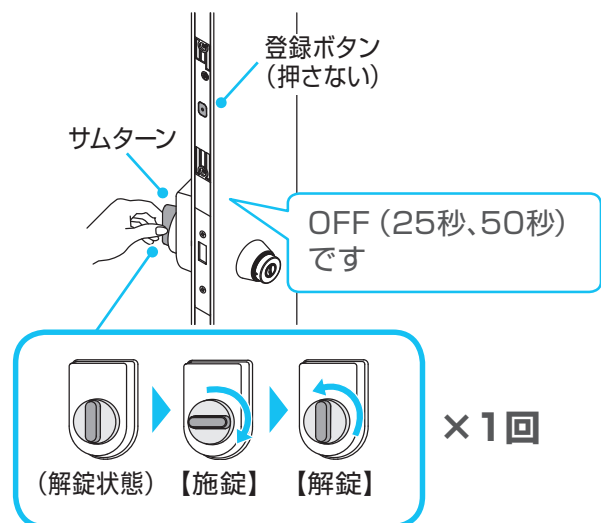


3 タイマー施錠の設定をする

登録ボタンを押さずに、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を行ってください。

※「OFF (25秒、50秒) です」と音声が流れます。
OFFに設定したい場合は、「OFFです」
25秒に設定したい場合は、「25秒です」
50秒に設定したい場合は、「50秒です」の音声を確認してください。

※【施錠】⇒【解錠】の操作を行う度にOFF/25秒/50秒が切り替わります。



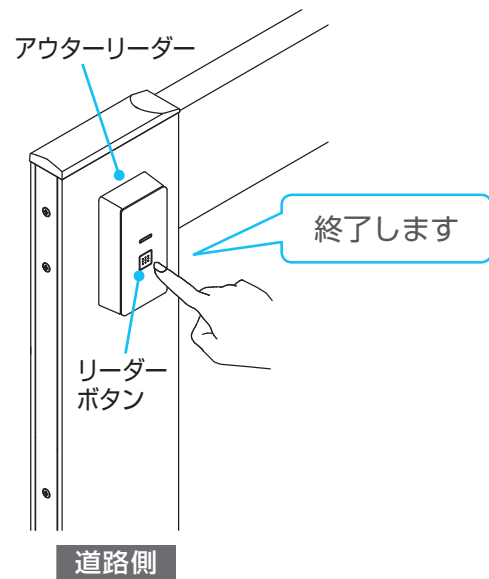
4 設定モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒押ししてください。

※設定モードを終了します。

※10秒間無操作でも設定モードを終了します。

※「終了します」と音声がかかります。

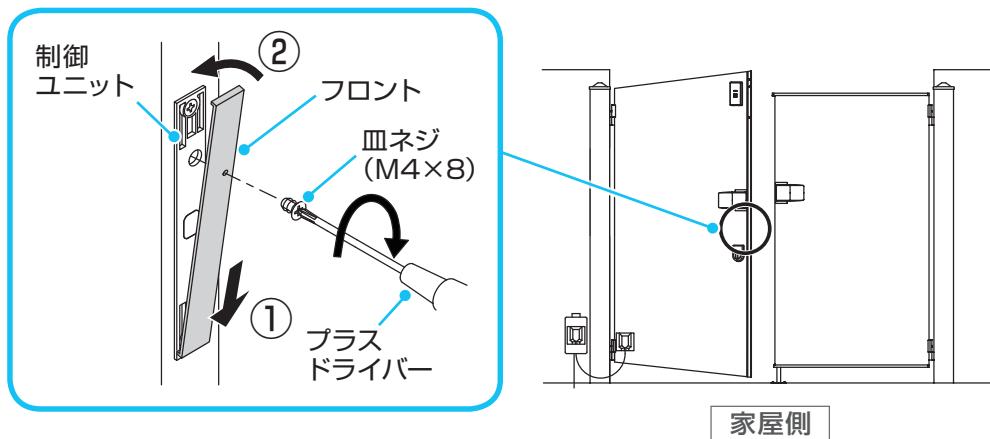


5 制御ユニットのフロントを取り付ける

「設定前の準備」(→P.56)と同じように、再度門扉を開け、取りはずしたフロントをねじで固定してください。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。

- 他機能を設定する場合は、フロントを取り付ける前に設定を行ってください。



動作確認音の設定

- 設定の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「設定前の準備」(→ P.56)

■ 設定手順

1 各種設定モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を5回行ってください。

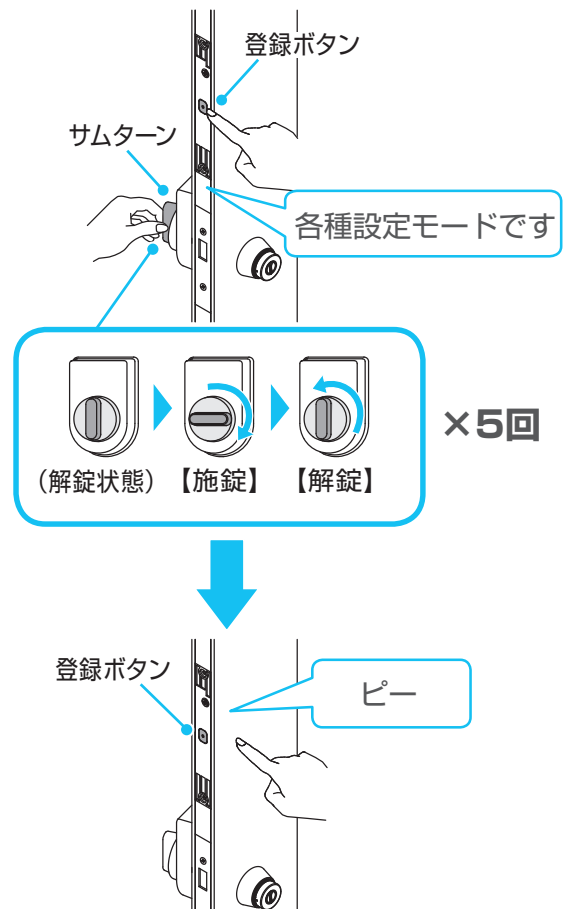
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。
急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「各種設定モードです」と音声がかかります。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。
【各種設定モード】が確定します。

※【各種設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

※30秒以内に手順2へ進んでください。
30秒間操作がない場合、自動で各種設定モードを終了します。



2 動作確認音設定モードにする

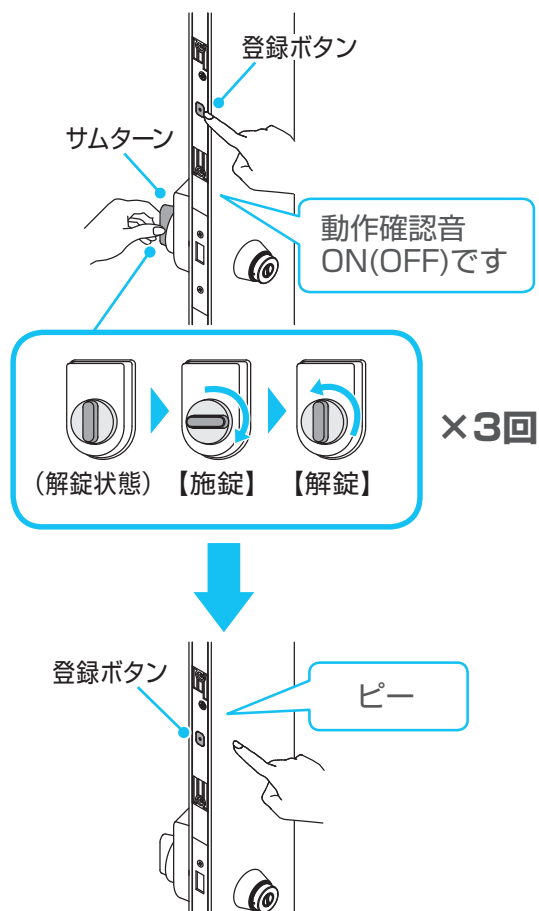
もう1度登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を3回行ってください。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「動作確認音ON (OFF) です」と現在の設定状態が音声で流れます。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。【動作確認音設定モード】が確定します。

※【動作確認音設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

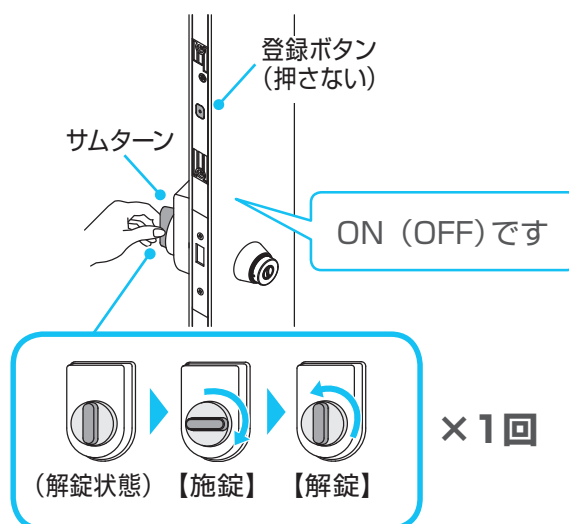


3 動作確認音のON／OFFを切り替える

登録ボタンを押さずに、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を行ってください。

※「ON (OFF) です」と音声流れます。設定したい場合は、「ONです」解除したい場合は、「OFFです」の音声を確認してください。

※【施錠】⇒【解錠】の操作を行う度にON／OFFが切り替わります。



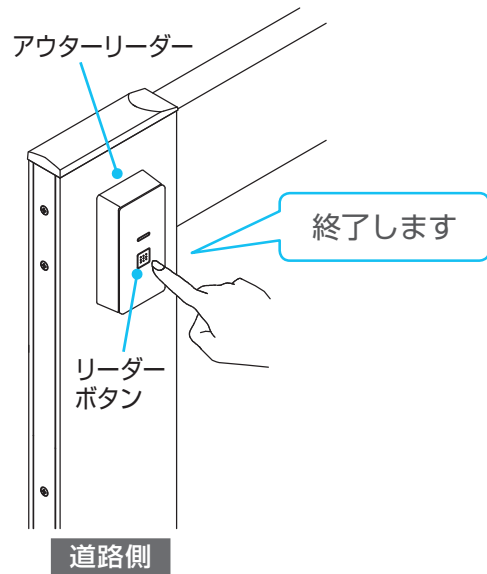
4 設定モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒押ししてください。

※設定モードを終了します。

※10秒間無操作でも設定モードを終了します。

※「終了します」と音声がかかります。

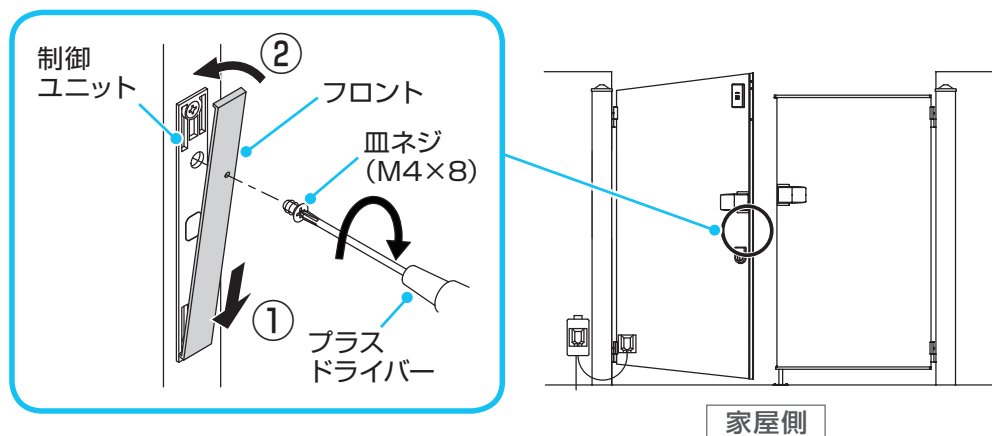


5 制御ユニットのフロントを取り付ける

「設定前の準備」(→P.56)と同じように、再度門扉を開け、取りはずしたフロントをねじで固定してください。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。

- 他機能を設定する場合は、フロントを取り付ける前に設定を行ってください。



リーダーボタン操作の設定

- 設定の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「設定前の準備」(→ P.56)

■設定手順

1 各種設定モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を5回行ってください。

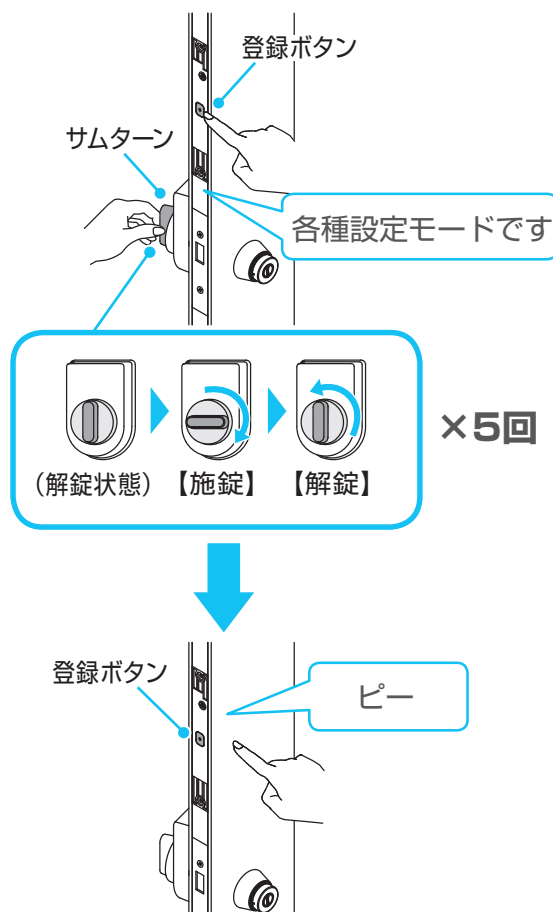
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。
急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「各種設定モードです」と音声がかかります。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。
【各種設定モード】が確定します。

※【各種設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

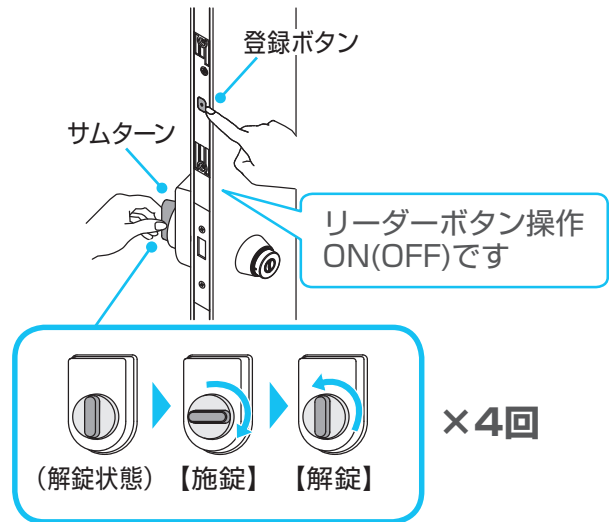
※30秒以内に手順2へ進んでください。
30秒間操作がない場合、自動で各種設定モードを終了します。



2 リーダーボタン操作設定モードにする

もう1度登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を4回行ってください。

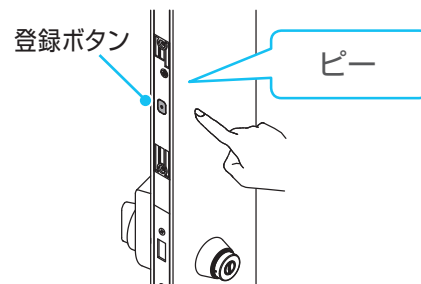
※「リーダーボタン操作ON (OFF) です」と現在の設定状態が音声で流れます。



音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。

【リーダーボタン操作設定モード】が確定します。

※【リーダーボタン操作設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

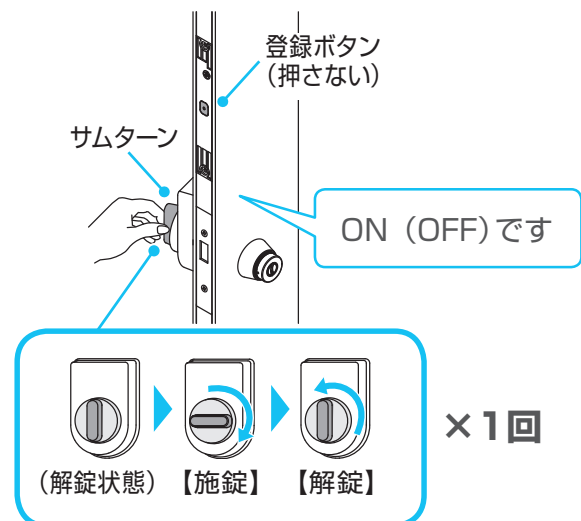


3 リーダーボタン操作のON/OFFを切り替える

登録ボタンを押さずに、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を行ってください。

※「ON (OFF) です」と音声流れます。設定したい場合は、「ONです」解除したい場合は、「OFFです」の音声を確認してください。

※【施錠】⇒【解錠】の操作を行う度にON/OFFが切り替わります。



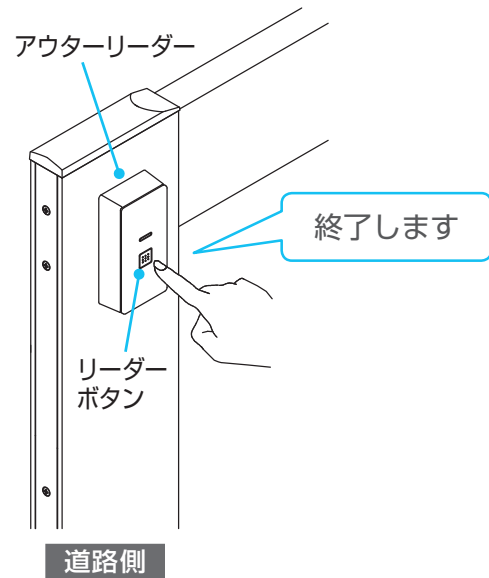
4 設定モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒押ししてください。

※設定モードを終了します。

※10秒間無操作でも設定モードを終了します。

※「終了します」と音声がかかります。

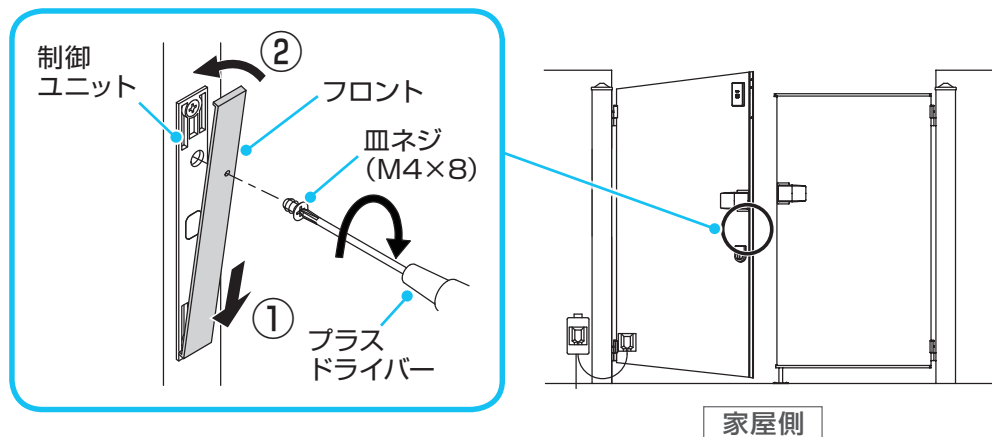


5 制御ユニットのフロントを取り付ける

「設定前の準備」(→P.56) と同じように、再度門扉を開け、取りはずしたフロントをねじで固定してください。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。

- 他機能を設定する場合は、フロントを取り付ける前に設定を行ってください。



音量の設定

- 設定の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「設定前の準備」(→ P.56)

■設定手順

1 各種設定モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を5回行ってください。

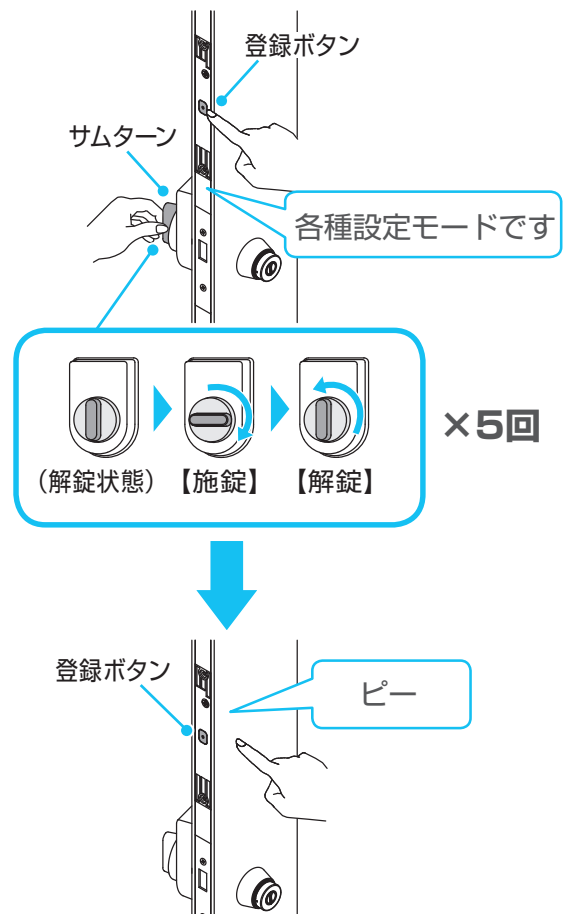
- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。
急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「各種設定モードです」と音声がかかります。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。
【各種設定モード】が確定します。

※【各種設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

※30秒以内に手順2へ進んでください。
30秒間操作がない場合、自動で各種設定モードを終了します。



2 音量設定モードにする

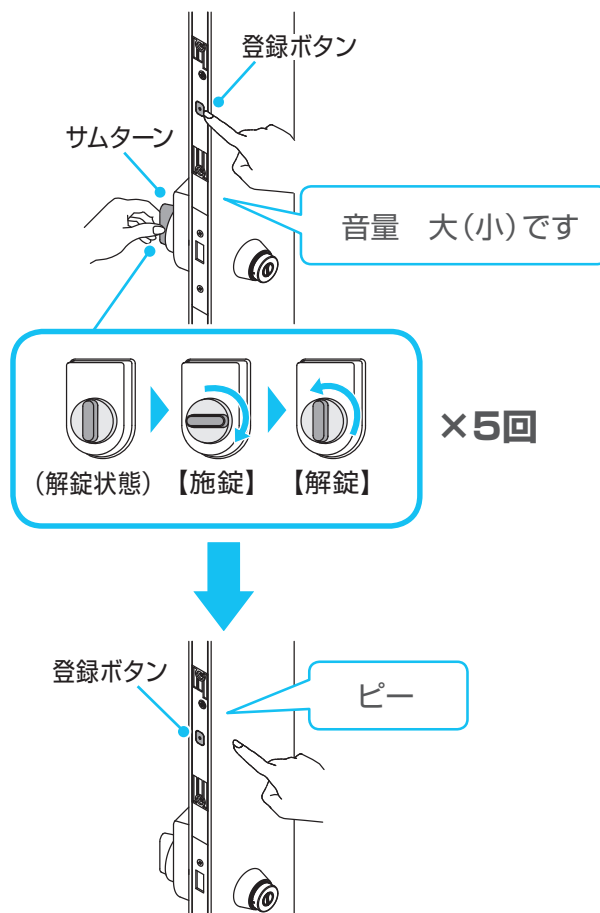
もう1度登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を5回行ってください。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「音量大(小)です」と現在の設定状態が音声で流れます。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。【音量設定モード】が確定します。

※【音量設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

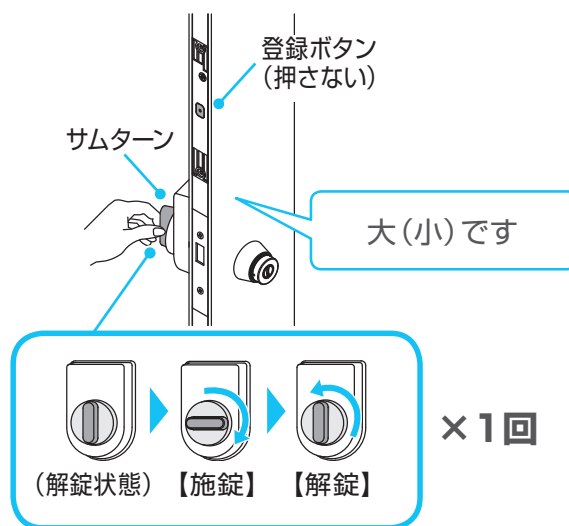


3 音量の大／小を切り替える

登録ボタンを押さずに、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を行ってください。

※「大(小)です」と音声流れます。音量を大きくしたい場合は、「大です」音量を小さくしたい場合は、「小です」の音声を確認してください。

※【施錠】⇒【解錠】の操作を行う度に大／小が切り替わります



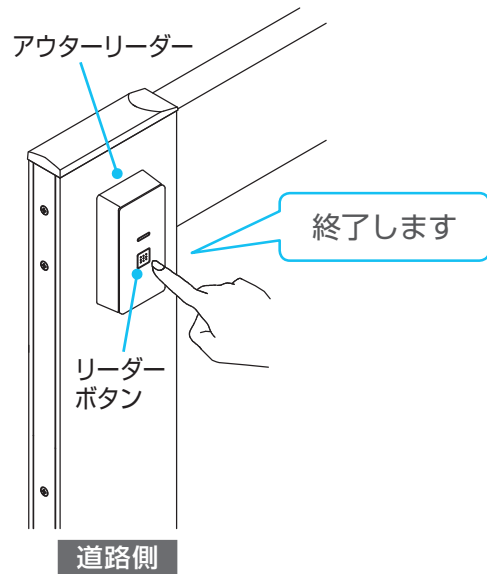
4 設定モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒押ししてください。

※設定モードを終了します。

※10秒間無操作でも設定モードを終了します。

※「終了します」と音声がかかります。

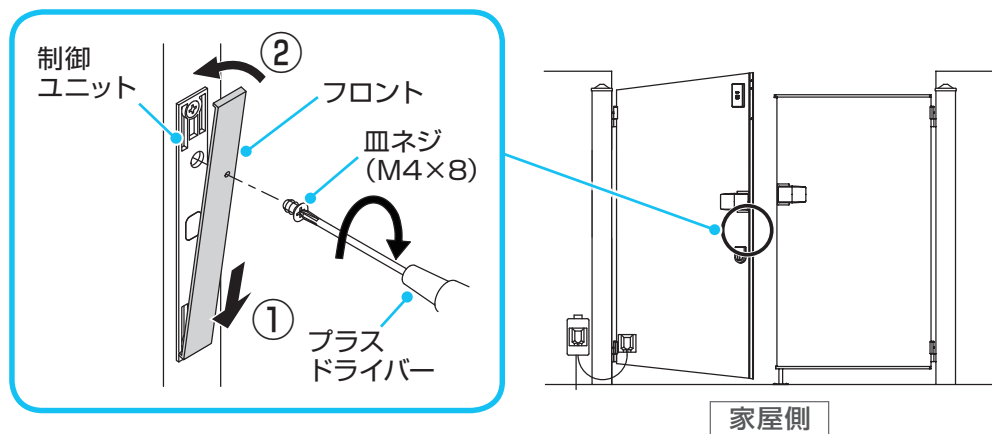


5 制御ユニットのフロントを取り付ける

「設定前の準備」(→P.56) と同じように、再度門扉を開け、取りはずしたフロントをねじで固定してください。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。

- 他機能を設定する場合は、フロントを取り付ける前に設定を行ってください。



リモコン操作の設定

- 設定の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。
- 事前に制御ユニットのフロントを取りはずしてください。「設定前の準備」(→ P.56)

■ 設定手順

1 各種設定モードにする

登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を5回行ってください。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。
急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

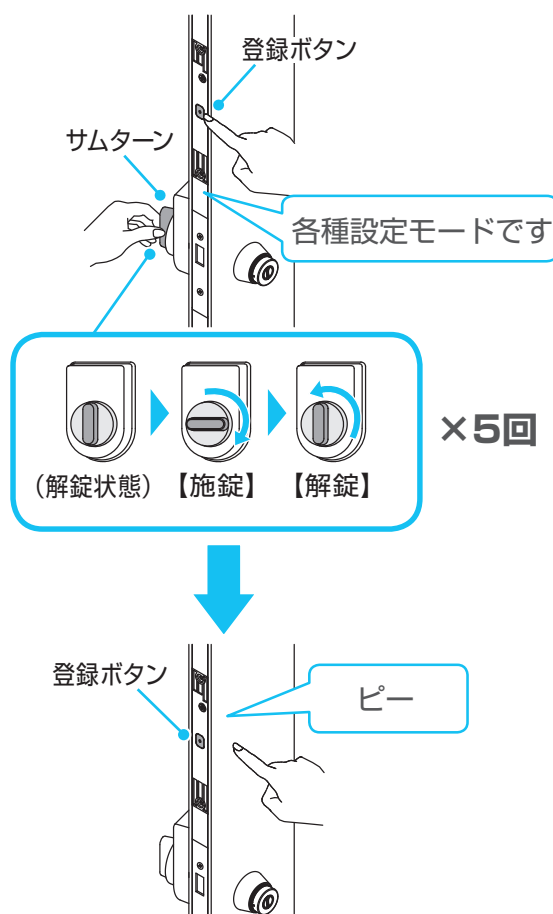
※「各種設定モードです」と音声がかかります。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。

【各種設定モード】が確定します。

※【各種設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

※30秒以内に手順2へ進んでください。
30秒間操作がない場合、自動で各種設定モードを終了します。



2 リモコン操作設定モードにする

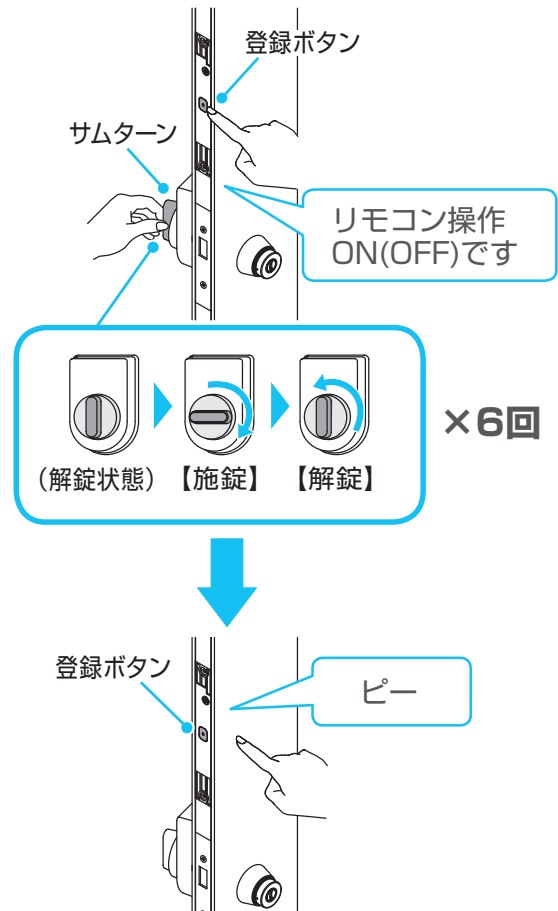
もう1度登録ボタンを押しながら、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を6回行ってください。

- サムターンはゆっくりと、90°回しきってください。急いで回すとモードが切り替わらない場合があります。

※「リモコン操作ON (OFF) です」と現在の設定状態が音声で流れます。

音声を確認したら、登録ボタンから指をはなしてください。
【リモコン操作設定モード】が確定します。

※【リモコン操作設定モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

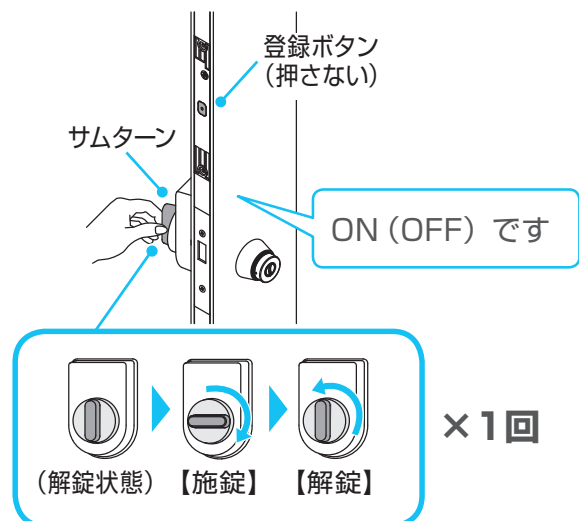


3 リモコン操作のON/OFFを切り替える

登録ボタンを押さずに、サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を行ってください。

※「ON (OFF) です」と音声流れます。設定したい場合は、「ONです」解除したい場合は、「OFFです」の音声を確認してください。

※【施錠】⇒【解錠】の操作を行う度にON/OFFが切り替わります。



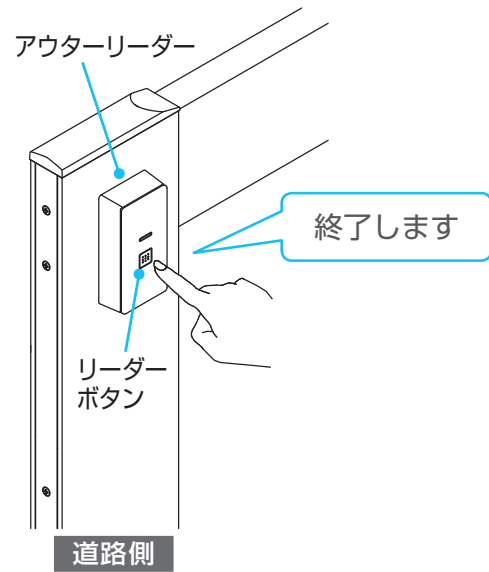
4 設定モードを終了する

アウターリーダーのリーダーボタンを2秒押ししてください。

※設定モードを終了します。

※10秒間無操作でも設定モードを終了します。

※「終了します」と音声がかかります。



5 制御ユニットのフロントを取り付ける

「設定の準備」(→P.56) と同じように、再度門扉を開け、取りはずしたフロントをねじで固定してください。

※フロントの下側をひっかけるようにして取り付けてください。

●他機能を設定する場合は、フロントを取り付ける前に設定を行ってください。

